

平成27年度第2回兵庫県入札監視委員会会議 議事概要

開催日及び場所	平成27年11月27日（金） パレス神戸 中会議室			
委員	泉水 文雄（神戸大学大学院法学研究科教授） 小西 庸夫（元兵庫県代表監査委員） 池田 千鶴（神戸大学大学院法学研究科教授） 大搦 幸男（弁護士） 東 恭子（公認会計士）			
対象期間	平成27年4月1日から平成27年7月31日まで			
事務局報告	平成27年度第1回会議の議事概要 平成27年度第1回会議の報告事項等に係る質問について			
議案1	入札及び契約手続の運用状況等の報告			
	対象工事※件数	413件	対象期間中の指名停止件数	5件
	対象工事の契約金額合計	17,625,083千円	対象期間中の資格制限件数	2件
	対象工事の平均落札率	89.3%	※対象期間中に契約締結した契約予定金額250万円超の工事	
議案2	抽出した工事に係る入札及び契約手続等の審議			
	抽出案件	総数	5件	
	う ち	一般競争入札	0件	
		公募型一般競争入札	1件	
		制限付き一般競争入札	2件	
		指名競争入札	2件	
		随意契約	0件	
委員からの質問・意見 それに対する回答等	質問・意見		回 答	
	別紙のとおり		別紙のとおり	
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	無し			

<p>・工期が1年8か月と長い理由は何か。</p> <p>・辞退者が多く、また落札率が高くなった理由は何か。</p> <p>(5) 但馬県民局（豊岡土木事務所）発注 「426号 側溝街渠補修・安全施設復旧工事」</p> <p>・B、Cランクの中から、本件の指名業者を選んだ理由は何か。</p> <p>・辞退者や予定価格超過の者がおり、最低価格が予定価格と同じになる（落札率が100%となる）理由は何か。</p>	<p>・機器の製作期間が長く、さらに今回は既存の機器の撤去も合わせて行うためである。</p> <p>・辞退者が多い点については、脱水機の機器の製作期間を今年度末に指定していることから、工場や設計技術者の確保ができなかったことなどが推測される。 また、落札率が高い点については、機器の占める割合が非常に高いため、当該機器を高く積算した者が予定価格を超過したものと思われる。</p> <p>・旧出石町及び旧但東町は、もともと建設業者が少ない中で、機動性が必要であるため、Bランクを中心に実績がある者を選んだ。 なお、当該地域にAランクの者はいない。</p> <p>・辞退の理由については、余り儲からないと考えられたからと思われる。 落札率については、全て単価が公表されており、予定価格が容易に推測できること、管内が相当広く、対応困難と考える者が多かったと推測されることから、たまたま100%になったと思われる。</p>
<p>その他：政府調達に関する苦情処理、建設工事に係る再苦情処理について</p> <p>・今回はなかった旨、事務局から報告した。</p>	